

鳴門市上級（行政一般事務）採用者



TAC 地方上級・国家2種・総合本科生

S.K.さん（24歳）

合格：鳴門市上級（行政一般事務）

内定：鳴門市上級（行政一般事務）

【TACを選んだ理由】

4月頃でも入校できること、鳴門市などの合格実績、面接対策が充実していると感じたこと、設備や親切に対応してくださる先生方やスタッフの方々を見て、入校を決めました。

【面接・集団討論など二次・三次対策】

面接・集団討論ともに、過去の合格者の方の復元シートが私の強い味方でした。復元シートを読んで本番の雰囲気の流れをつかみ、対策を立てていきました。

面接練習には必ず出席しておくべきです。自分自身の練習になるだけでなく、他の人の練習を見ることで、面接官からどのように見えているか確認することができます。

先生と一緒に練習する仲間からアドバイスをもらい、自分をどのように見せ売り込んでいくかを考えることが重要だと思います。

【これから受験される方へアドバイス】

公務員試験は筆記試験が重視されますが、面接も同等かそれ以上に重要だと感じました。

自分の熱意+自分がその仕事にいかに適しているか、ということアピールできるように準備を進めておくとうよいと思います。

【今回の採用の決め手】

正直なところ何が決め手だったかは分かりませんが、復元シートや面接練習を通じて、本番の雰囲気を知ることができたのは大きかったと思います。あらかじめ情報があると、精神的に余裕ができ、対策も立てやすいと思います。

【TACでおすすめの勉強方法や教材、効果的な学習方法】

V問題集をやり込むことは、何より大事だと思います。

問題を解き、どこで間違えたかを確認し、知識を拾い上げる。この繰り返しが、1点を取る

力になると思います。

また、私は DVD と講義レジュメをよく利用しました。科目の全体像から細かな知識まで、必要な情報はほとんど詰められています。問題演習と併せて、DVD やレジュメを活用することをおすすめします。

【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】

4月頃に入校し、平日は7～8時間、土日は5～6時間くらい机に向かっていました。

教養科目はDVDで広く浅く知識を頭に入れ、専門科目は法律系科目を中心にDVD+V問題集の繰り返しで得点する力を上げていきました。

特に市役所の試験は、広く浅く学習し、私の場合は捨て科目をあまり作らないようにしたことで功を奏したと思います。

【TAC 徳島校の良かったところ】

1. DVD を何度も追加料金なしに見ることができる点
2. 使いやすく、集中して勉強できる自習室がある点
3. 面接カードの書き方から模擬面接まで、二次・三次試験対策をしっかり指導してもらえる点

【受験動機】

昔から漠然と地元で働きたいという思いがありました。

自分が育った地域のために仕事ができるということに魅力を感じたこと、周囲から勧められたこともあり、受験にいたりしました。

【この合格体験記のタイトル】

支えてくれた方々に感謝

【最後に一言】

入校当初は「本当に今年中に合格できるのかな・・・？」と半信半疑で机に向かっていました。

他の受講生が次々と合格・内定をもらっているのを見ながら筆記試験の勉強を続ける日々だったので、苦しい時もありました。けれども最後まで諦めず対策に取り組めたのは、TACの皆様のお蔭だと感じています。

先生方、スタッフの皆様、励ましてくれた受講生の方々に感謝いたします。

ありがとうございました。